

「山の日フェスタぎふ2016」に参加しました

8月を「ぎふの山に親しむ月間」に定めている岐阜県では、7月31日(日)に「山の日フェスタぎふ2016」(主催:岐阜県、岐阜県山林協会など)がJR岐阜駅周辺を主会場として開催され、岐阜水源林整備事務所(岐阜県岐阜市)も参加しました。

また今年も、国民の祝日である「山の日」(8月11日)と連携した普及啓発活動、飛騨美濃合併140周年記念行事として位置付けられ、出展内容を拡充した開催となりました。

会場には、県産産の木を材料に工作する体験教室や、木の積木やおもちゃで遊べるブースなどが設けられ、森(山)について学び、感じ、楽しみながら、自然の魅力や森林を守り育てていくことの大切さを知る機会となりました。



「松ぼっくりで工作をしよう!」と題した当事務所のブースでは、水源林造成事業を紹介したパネルの展示やパンフレットにより水源林の重要性や森林整備の必要性等のPRに努めました。また、子供から大人まで多くの皆様に工作を通じて、森の恵みを感じていただきました。

今後も、岐阜県の森林、林業の発展に貢献できるよう、このような交流の場にも積極的に参加して、地域の皆様に水源林造成事業への関心と理解を一層深めて頂けるよう取り組んでまいります。



水源林造成事業をPR